

新聞

# 岩木山

発行者 拓光園グループ

総合施設長 工藤 敏夫

弘前市大字百沢字東岩木山2628

電話 0172-96-2331

編集 拓光園新聞係

## 親子旅行

6月23日（火）、親子旅行の黒石コースが行われました。拓光園からバスに乗って黒石市にある『伝承工芸館』に到着しました。黒



旅行は楽しいね～ 美味しいご飯に待ちきれないよ



石こけしが出来上がるまでの様子を見学したり、お土産を購入したりするなど皆さん思い思いに旅行を楽しんでいるようでした。昼食は隣接している『花禅の庄』で豪華なお膳を堪能しました。家族や仲間と一緒に旅行することが楽しいようで、利用者の皆さんの笑顔がいつも以上に輝いておりました。

（生活支援員 小嶋みく）



これは何の花かな？

7月17日（金）、親子旅行青森コースは天気にも恵まれ、利用者さんも朝から楽しみな様子でした。まずは『夜越山森林公園』に向かい、様々な種類のサボテンの見学をしました。珍しいサボテンが綺麗に展示され、興味深そうに見学する皆さんが印象的でした。次は『まかど温泉』にて豪華な昼食を堪能しました。昼食後は『ゆーさ青森』にてお土産を購入しました。

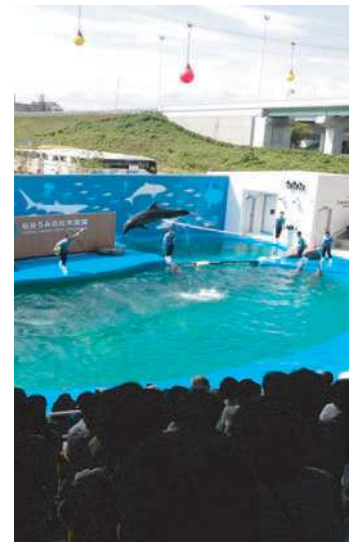
旅の感想を皆さんに聞くと「サボテンが珍しかった。」「お土産をいっぱい買った」等、笑顔いっぱいに話してくれました。

（生活支援員 林昌平）

9月14日（月）から15日（火）にかけて行われた親子旅行一泊コースでは仙台に行ってきました。1日目は『伊達の牛タン』で昼食をとり、利用者さんからは「おいしい」という声がたくさん聞かれました。松島クルーズでは気持ちの良い海風を浴びながら名所を巡り、楽しそうな笑顔が溢れていました。2日目は7月にオープンした『仙台うみの杜水族館』を見学しました。様々な海の生き物や大迫力のイルカショーを間近で見ることができ、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。

拓光園に戻ってからも楽しそうな土産話が多く聞かれ、忘れられない思い出となったようです。

（生活支援員 瀧澤翼）



イルカのジャンプにビックリ

## 運動会

6月7日（日）、体育館にて第38回拓光園大運動会が開催されました。

競技は応援合戦、借り物競争、玉入れと皆で楽しめるものを企画しました。特に応援合戦では利用者の皆さんと職員が一緒になってダンスを行い、会場を一気に盛り上げました。また、玉入れ競争ではご家族の皆様の参加もあり、利用者の皆さんも大変嬉しそうに競技に参加出来ました。

来年度も利用者さんが楽しむことが出来る運動会を企画していきたいと考えております。

（生活支援員  
成田将也）



いつも盛り上がる応援合戦



みんなでボールを集める～

## 納涼祭

8月21日（金）、納涼祭が開催されました。当日の天気は前年度に続き、今年も不穏な雲行き・・・開始直前には小雨も降ってきました。しかし雨はそれ以上強く降ることはなく、今年は外で納涼祭を行うことが出来ました。

まずは利用者の皆さんによるカラオケ大会が行われ、10名の利用者さんが自慢の歌声を披露してくれました。模擬店では豚丼や焼きホタテ等のメニューを販売し、ご家族やグループの皆様で楽しむ様子が見られました。

メインプログラムは高瀬まみさんによる歌謡ショーです。高瀬まみさんは利用者さんに大人気で、登場と同時に会場は盛大な拍手に包まれました。オリジナル曲や名曲アレンジ等、様々な曲を披露してくれるまみさんに利用者の皆さんは夢中で歓声を送っていました。

納涼祭の締めは紺屋町ねぶた同好会の皆さんによるねぶた運行です。今年から会場の座席位置を変更し、より近くでねぶた運行をご覧いただけるようになりました。祭囃子に乗せて大迫力のねぶたが動き出す様子は壮観の一言です。ねぶたの熱気の余韻が残る中、今年の納涼祭は幕を閉じました。

参加いただいた御家族、地域の皆様、ボランティアの皆様のおかげで今年の納涼祭も皆様笑顔あふれるイベントとなりました。ご協力ありがとうございました。

（生活支援員 千葉健太郎）



高瀬まみさんのショーはいつも大盛況

## ねぶた祭り見学

8月3日、弘前ねぶた祭りを見学しました。栈敷席に腰を落ち着けてしばらくすると、大太鼓の演奏が始まり、力強い演奏を楽しみました。ねぶた運行が始まると、次々と目の前を通る迫力の姿に嬉しそうな笑顔を見せる方や、ねぶた囃子に合わせて「ヤーヤドー」と大きな掛け声を上げる方など、思い思いに祭りを楽しみました。

去年のねぶた祭り見学はあいにくの空模様で満足にねぶたを見ることが出来ませんでした。今年は天候にも恵まれ、十分に楽しむことが出来ました。利用者さんからも「迫力満点だった」、「来年も晴れたらいいな」といった声を聞くことが出来ました。

(生活支援員 木村聡章)



大きなねぶたに向かってヤーヤドー

## 県障害者スポーツ大会

8月30日(日)、第23回青森県障害者スポーツ大会が行われました。50メートル走には柳谷敬さん、長尾真由美さん、山口譲さんの3名、フライングディスクには石沢一秀さん、齋藤裕子さんの2名が参加しました。当日は天気も良く絶好の競技日和となり、全域から集まった参加者、関係者が大会を盛り上げ熱い戦いが繰り広げられました。その結果、50m走では柳谷さんと長尾さん、フライングディスクでは石沢さんが見事入賞を果たしました。

来年も仲間と一緒に大会に参加し、スポーツを楽しみたいという声も聞かれました。参加した皆さん、お疲れ様でした。

(生活支援員 高木航太)



見事入賞した石沢さん



参加したアスリートたち

## ～通所だより～



生活介護事業所・障害児デイサービスセンター・日中一時支援事業所の3事業所では毎月1回外出を計画し、様々な社会体験が出来るように支援をしていきたいと考えております。

9月の外出は津軽ダムの見学、弥生いこいの広場でペンギンを見に行くという2つの外出が行われました。津軽ダムの見学では普段見れないダムの建設の様子や工事車輛のタイヤを間近で見たり、触ったりと普段できない事が出来ました。ダムの深さにも足がすくんでいました。



ダムの深さにビックリ!

弥生いこいの広場では、弘前市でペンギンが見れるということでみんなで見学に行きました。現地では、メインのペンギンの他にも様々な動物を見たり、触れたりと楽しみました。



「こんなに大きんだ～」

10月の外出は板柳町にある「ふるさとセンター」でクッキー作り、イオン柏でのショッピング、弘前城菊ともみじ祭り見学を予定しております。

## 親子参加でバーベキュー

7月5日(日)、弘前市星と森のロマンピアで生活介護事業所・障害児デイサービスセンター・日中一時支援事業所の3事業所をご利用されている皆さんと一緒に平成27年度保護者交流会が開催されました。例年、親子バス遠足を企画してきましたが、今年は趣向を替えて皆で和気あいあいバーベキューを楽しみました。



今後も皆さんのご意見を取り入れながら楽しい行事を企画していきたいと考えています。(生活支援員 岡崎 亮)

多くの方に参加していただきありがとうございます。

## ご逝去のお知らせ

昭和49年より共に生活してきた西澤喜美雄さんが5月29日に、同じく昭和52年から共に生活してきた小田島幸子さんが6月15日に、同じく昭和52年から共に生活してきた長谷川正明さんが8月31日に、同じく平成4年から共に生活してきた佐々木松子さんが9月18日に、ご逝去されましたことをご報告いたします。安らかにご永眠されますことを心よりお祈り申し上げます。

## 行事予定

- 11月28日 第33回拓光園祭
- 12月24日 クリスマス会
- 28日 御用納め

## 編集後記

日に日に気温が涼しくなり、やや肌寒さを感じるようになりました。寒暖差が大きくなってきておりますので体調にはお気を付け下さい。

新聞岩木山は今後も園で行われた行事等を皆様にお伝えできるよう努力して参ります。

新聞係一同